

# News Release

2019年10月11日  
株式会社日立産機システム

## 空気圧縮機事業の北米製造能力を強化 サルエアー社のミシガンシティ工場を拡張し生産設備増強



拡張するサルエアー社 ミシガンシティ工場(イメージ)

株式会社日立産機システム(取締役社長:荒谷 豊)は、米国において共に空気圧縮機事業を手がける Sullair, LLC(CEO:Jack Carlson / 以下、サルエアー社)の主要工場であるミシガンシティ工場の敷地を拡張し、生産設備を強化します。

2017年に日立グループの一員となったサルエアー社は、1965年設立の米国の空気圧縮機メーカーです。

このたび、サルエアー社のミシガンシティ工場を生産能力向上のために設備投資を行い 2019年10月4日に鋤入れ式を実施しました。

鋤入れ式には、ミシガンシティ市長 Ron Meer 氏、ミシガンシティ経済開発公社(EDCMC) Executive Director Clarence Hulse 氏、インディアナ州ホルコム知事室 Senior Operations Director Luke Bosso 氏などが来賓され盛大に開催されました。

サルエアー社のミシガンシティ工場は、建設現場などで使用するポータブル空気圧縮機に加え、自動車、化学、食品・飲料他産業用、および世界中のオイル&ガス分野で使用されている空気圧縮機も製造しています。今回の設備投資を通じ、米国内外に拡大するお客さまのさらなる需要に対応していきます。

投資規模は約30百万米ドルで、拡張計画は新製造建屋の建設や倉庫、従業員向け駐車場の増設80,000平方フィート、および280,000平方フィートにおよぶ既設製造施設の最適化も含まれます。また、ミシガンシティ市における新たな雇用の創出に貢献します。

これによりサルエアー社の北米事業のさらなる強化を図り、積極的な成長に向けた事業運営の柔軟性を高めていきます。



10月4日に行われた鍬入れ式の様子

#### ■サルエアー社について

サルエアー社は1965年にインディアナ州ミシガンシティ市で設立された空気圧縮機メーカーです。

2017年7月より、日立グループとなり、米国と中国の製造工場から信頼性、耐久性、パフォーマンスの高い空気圧縮機事業を日立産機システムと連携してグローバルに展開しています。

詳しくは、サルエアー社のウェブサイト(<https://www.sullair.com/en>)をご覧ください。

#### ■日立産機システムについて

日立グループは、OT(Operational Technology)、IT(Information Technology)およびプロダクトを組み合わせた社会イノベーション事業に注力しています。日立グループの、モビリティ、ライフ、インダストリー、エネルギー、ITの5分野の中、日立産機システムはインダストリー分野のプロダクト事業を通じてお客さまの社会価値、環境価値、経済価値の3つの価値向上に貢献します。

詳しくは、日立産機システムのウェブサイト(<https://www.hitachi-ies.co.jp/>)をご覧ください。

#### ■お問い合わせ先

株式会社日立産機システム 経営企画本部 事業企画部 [担当:瀬戸口]

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地 AKSビル

TEL:03-4345-6535(直通)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---